

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって **JIS L 4403 : 1974** は改正され、この規格に置き換えられる。

## ふとん

## Futon

**序文** この規格は、ふとんについて規定したもので、1974 年（昭和 49 年）に制定された。今回の改正では、引用規格の廃止及び改正に伴い、引用規格の規格名称、項目番号及び関係する規定内容を変更している。

1. **適用範囲** この規格は、既製のふとんについて規定する。
2. **引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。
- JIS L 0842** 紫外線カーボンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 0844** 洗濯に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 0849** 摩擦に対する染色堅ろう度試験方法
- JIS L 1096** 一般織物試験方法
- JIS L 2001** 綿ふとんわた
- JIS L 2101** 綿縫糸
- JIS L 2310** 絹縫糸
3. **種類** 種類は、掛けふとん、敷きふとん、こたつふとん及び座ぶとんの 4 種類とする。
4. **寸法及び略号** 寸法及び略号は、次のとおりとする。
- a) **掛けふとん**

単位 cm

略号 寸法		一般用							子供用		夏掛用
		S	M1	M2	L1	L2	SW	W	B1	B2	Su
寸法	幅	135	150	160	150	160	170	180	88	135	120
	長さ	195	195	195	210	210	210	210	120	160	160

- b) **敷きふとん**

単位 cm

略号 寸法		一般用					子供用	
		S	M	L	SW	W	B1	B2
寸法	幅	90	100	100	125	135	71	88
	長さ	195	195	210	210	210	120	160

## c) こたつふとん

単位 cm

略号		M	L	LL
寸法	幅	180	200	220
	長さ	180	200	220

## d) 座ぶとん

単位 cm

略号		S	M	L
寸法	幅	51	55	59
	長さ	55	59	63

備考1. 寸法は、ふとん側の縫上がり寸法とする。

- 寸法の測り方は、中わたを入れる前の縫上がったふとん側を平らな台の上にのせて、しわをのばし、その幅と長さを測る。
- 掛けふとん、敷きふとん及びこたつふとんの寸法の許容差は、 $^{+5}_{-3}$ cm とする。
- 座ぶとんの寸法の許容差は $^{+2}_{-1}$ cm とする。ただし、長さは幅より  $4\pm 1$ cm 大きくなければならない。

## 5. 材料及び品質

5.1 中わた及び内容量 中わたに綿ふとんわたを使用した場合、その品質は JIS L 2001 に適合するもので、内容量は次のとおりとする。

## a) 掛けふとん

単位 kg

略号	一般用							子供用		夏掛用
	S	M1	M2	L1	L2	SW	W	B1	B2	Su
内容量	3.0 以上	3.6 以上		3.9 以上		4.2 以上	4.5 以上	0.9 以上	1.5 以上	1.2 以上

## b) 敷ふとん

単位 kg

略号	一般用					子供用	
	S	M	L	SW	W	B1	B2
内容量	4.8 以上	5.4 以上	5.7 以上	6.9 以上	7.5 以上	1.5 以上	2.0 以上

## c) こたつふとん

単位 kg

略号	M	L	LL
内容量	3.0 以上	3.5 以上	4.0 以上

## d) 座ぶとん

単位 kg

略号	S	M	L
内容量	1.0 以上	1.2 以上	1.5 以上

**5.2 生地** 織きず、穴きず、裂けきず、その他製織上の欠点及び染色加工上の欠点が目立たず、皮膚に害を与えない良質のもので、次の品質のものでなければならない。

寸法変化		±4%以下。ただし、レーヨン100%のものは±5%以下。
染色堅ろう度	耐光堅ろう度	4 級以上
	洗たく堅ろう度	3 級以上
	摩擦堅ろう度	3 級以上

**5.3 縫糸** 縫糸は、JIS L 2101, JIS L 2310 又はこれらと同等以上の品質のもので、生地に適したものでなければならない。

## 6. 加工方法

### 6.1 縫い

- 縫い合せが優良で、縫いしろが適当であること。
- 縫い目の飛び外れがないこと。
- 糸の調子は締まりがよく、縫い目が優良で、縫い曲がりが目立たないこと。
- 縫い目の針数は、次のとおりとする。

機械縫い	3cm 間	8 針以上
手縫い	3cm 間	5 針以上

### 6.2 とじ

- とじ糸は製品に適したものを使用し、外観を損なわない位置にとじる。
- とじ幅は 2～3cm、とじ糸の長さは結び目から 2.5cm 以上とし、とじ数（角とじを除く。）は、次のとおりとする。

ただし、キルティングしたものを除く。

掛けふとん	23 か所以上。ただし、子供用は 10 か所以上。
敷きふとん	10 か所以上。ただし、子供用は 6 か所以上。
こたつふとん	25 か所以上。

**6.3 外観** 縫い方及び中わたの入れ方が優良で外観を損なう欠点がないこと。

## 7. 試験方法

**7.1 寸法変化** JIS L 1096 の 8.64.4（織物の寸法変化）の D 法（石けん液浸せき法）による。

### 7.2 染色堅ろう度

**7.2.1 耐光試験** JIS L 0842 の 3.の第 3 露光法による。

**7.2.2 洗濯試験** JIS L 0844 の A-2 号による。

**7.2.3 摩擦試験** JIS L 0849 の摩擦試験機 II 形（学振形）による乾燥試験とする。

**8. 表示** 製品ごとに適当な方法で、次の表示を行う。

- ふとんの種類及び寸法と略号
- 中わたの種類及び内容量 (kg)
- 製造番号又はその略号
- 製造業者名又はその略号